

令和4年度介護の質の向上研修 ～持ち上げない介護～

団塊の世代が後期高齢者となる2025年以降、介護ニーズの増加、多様化が見込まれています。こうした状況に対応するため、介護の質の向上をより一層進めていくことが必要です。また同時に、介護を必要とする方々を支える介護人材の確保も、より進めていくことが必要です。

今般、介護の質の向上とともに、介護職員の負担軽減にもつながる取組として、“持ち上げない介護”についての研修を実施します。

日時

令和5年3月12日（日）
9：00～15：00

場所

介護老人保健施設みらいのさと太陽
（金沢市鞍月東1丁目17）

講師

映寿会みらいグループ
医療法人社団 映寿会 理事
介護老人保健施設みらいのさと太陽 施設長
笠間 洋平 氏



国立金沢大学国際機構 教育教員 / 石川県介護福祉士会 理事
一般社団法人健康長寿予防学会 理事

2017年より、施設で「持ち上げない介護」を導入し、重度化予防、職員の腰痛予防に取り組み、現在では「超強化型老健」として稼働率97%以上・在宅復帰率70%以上で運営している。また、2018年からは、中国山東省の企業と提携し、現地の介護職員の育成や施設運営管理などのアドバイザーとして指導している。

内容

- ・ 講義（1h）
- ・ 実技（1h×4種類）

留意事項

新型コロナウイルス感染症対策として、以下の対応をお願いします。

- ・ ワクチンを接種していること、または前日に抗原検査等を実施し陰性であること
- ・ 当日までの1週間以内に発熱等の症状がないこと
- ・ 濃厚接触による待期期間でないこと

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、または実施方法が変更となる場合があります。

【問い合わせ先】 石川県長寿社会課

施設サービスグループ TEL：076-225-1416